

2026年10月2日

各位

株式会社 山口フィナンシャルグループ

株式会社 Y M F G キャピタル

株式会社 YMF Gグロースパートナーズ

【YMF G 20周年記念】

「YMF G同舟共命ファンド投資事業有限責任組合」の設立について

山口フィナンシャルグループ（代表取締役社長CEO 椋梨 敬介）の子会社であるYMF Gキャピタル（代表取締役 山口 亮太）は、最大100億円の「YMF G同舟共命ファンド投資事業有限責任組合」（以下「本ファンド」）を設立しましたので、以下のとおりお知らせいたします。

当社グループは、「YMF G中期経営計画（2025年度～2029年度）」で掲げる「地域課題解決のプラットフォーム※への進化」および「同舟共命型ビジネスモデル※の確立」に向け、お客さまの事業成長を総合的に支援しており、本ファンドは、その取り組みを体現するものです。

本ファンドを通じて、お客さまの企業価値向上を支援するとともに、その成果を地域産業の成長や雇用の創出へとつなげ、地域全体の持続的な発展に貢献してまいります。

※ 地域課題解決のプラットフォーム／同舟共命型ビジネスモデル：

お客さまに対する総合サポート（融資・エクイティ・ソリューションを複合的に組み合わせたご支援）による複雑化した経営課題解決を最大の提供価値とするビジネスを展開する事業体のこと（このビジネスモデルを「同舟共命型ビジネスモデル」と定義）

記

1. 本ファンド設立の背景・目的

お客さまを取り巻く経営環境が大きく変化するなか、企業の持続的な成長を実現するためには、資金面の支援だけでなく、成長戦略の策定、ガバナンスの強化、人材・組織体制の整備など、それぞれの経営課題に応じた総合的な支援が必要となっています。

本ファンドでは、お客さまと将来の事業成長に向けた構想をともに描き、個々の状況や課題に応じて、資金と経営資源を一体的に提供します。さらに、投資後も当社グループが継続的に関与し、構想の具体化から実行までを支援することで、お客さまの企業価値向上と持続的な成長を後押しします。

こうした支援を実現するため、本ファンドの運営を担うYMF Gキャピタルと、企業価値向上に関する知見を有するYMF Gグロースパートナーズが連携するとともに、グループ各社の人財、知見、ネットワークおよび機能を活用し、グループ一体となって取り組んでまいります。

2. 本ファンドの概要

YMFGキャピタルは無限責任組合員として、山口銀行、もみじ銀行および北九州銀行は有限責任組合員として出資します。

名称	YMFG同舟共命ファンド投資事業有限責任組合
無限責任組合員(GP)	株式会社YMFGキャピタル
有限責任組合員(LP)	株式会社山口銀行、株式会社もみじ銀行、株式会社北九州銀行
ファンド総額	最大100億円
設立日	2026年9月30日
存続期間	15年
投資対象	YMFGエリアの地域事業者
主な支援内容	成長戦略策定支援、ガバナンス支援、企業価値向上に向けた支援、人材派遣等

3. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」、「③地域コミュニティとの連携強化」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・経済活性化への取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 従業員全員の働きがいへの取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 強固な経営基盤づくりへの取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

山口フィナンシャルグループ 事業成長室

担当：水田 TEL：080-9461-7949

YMFGキャピタル

担当：山本 TEL：080-9219-3417